

2020年5月19日

新型コロナウイルス感染拡大対策に関連する、日本火山学会 2020 年度通常総会および理事会の開催方式の変更について

庶務委員会

新型コロナウイルス感染拡大対策として、4月初めに日本地球惑星科学連合は千葉市幕張メッセで5月24日～28日に開催予定の連合大会の会場での開催を中止した。日本地球惑星連合の決定を受けて本会では、連合大会時に開催している本会の通常総会について開催を検討した。その結果、定款に規定されている本年度の本会運営に必要な財務関連および役員人事に限って総会議決を行うための総会の開催を計画した。定款等の規約的制約、技術的・設備的な制約から、通常総会については、会員にはウェブサイトおよび郵送した書面により総会の議案を周知し、かつ議決権の行使のための議決票を作成し配布した。この時点で総会における議案は理事会において承認されている必要があるため、財務関連（2019年度決算関係・2020年度予算）についてのみ、緊急で総会開催周知前に議決を行った。そのため、例年では総会の前に実施する理事会で議決し総会に送付している議事について、総会での議決を先送りせざるを得ない事態となった。現在までに判明している先送り議事は以下である。

***2020 年度各賞選考結果の承認**

*日本火山学会役員選挙規程の変更（←立候補が定足数に満たない場合の無投票当選の扱い、及び立候補投票について、電子メール等での実施方法について追加予定）

2020 年度各賞選考については、理事会で早急に承認し、内定状態で表彰および受賞記念講演等の準備を行う予定。

また、2020 年度秋季大会についての開催案内についても、事態の不確実性から今回の総会における説明は行わない。

会員に対する周知案件は、学会ホームページおよびメーリングリスト等を用いて随時案内を実施する。

以上